

PSC Report

パートナーシップ・
サポートセンター

Vol.91



発行 特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)
〒464-0067 名古屋市中種区池下1丁目11番21号
サンコート池下4F
TEL (052) 762-0401 FAX (052) 762-0407
E-Mail info@psc.or.jp URL <http://www.psc.or.jp>
発行人・岸田真代

Vol91号発行にあたって

PSC Report 91号をお届けいたします。

本当に暑い夏でした。全国でゲリラ豪雨が猛威を奮い、被害も甚大でした。まさにいつ自分の身に降りかかるか分からない気候の変化。みなさまのところはいかがでしたでしょうか。被災された方には心からお見舞い申し上げます。

さて、8月24(土)～25日(日)は、「第10回日本パートナーシップ大賞」の第1次審査。過去最高の応募事業数で、運営委員による予備審査も審査員による本審査も、書類審査の段階とはいえ熱い論議が展開されました。1次通過した事業に対して、これから現地調査が始まります。

「パートナーシップ大賞」の評価の特徴は、ただ事業が素晴らしいというだけでなく、まさにNPOと企業等の協働の度合いが問われることです。前回のグランプリ受賞者が審査員になるというのも一つの特徴で、「こんなにしっかりした審査をしてくれていたんだ」とみなさん様に驚かれます。でもだからこそ、この賞の意味があると思っています。

10回で終わり、ではなく、11回以降継続の見通しも何とかつけられつつあります。みなさまの温かいご支援こそが頼りです！

2013年8月吉日

パートナーシップ・サポートセンター
代表理事 岸田真代

第10回日本パートナーシップ大賞&PSC創立15周年
記念シンポジウム「パートナーシップ大賞
から協働を考える」を開催します！

日本パートナーシップ大賞グランプリ受賞企業とNPOの代表をお迎えし、グランプリ受賞事例やその後の発展から、協働を考えます。

日時:2013年11月30日(土) 12:30～

会場:中京大学 参加費:1,000円 PSC会員は無料

◇シンポジスト

野田沙良氏(第8回グランプリ受賞:NPO法人アクセス共生社会をめざす地球市民の会 常務理事)

松浦信男氏(第9回グランプリ受賞:万協製薬株式会社 代表取締役社長)

岸田真代(パートナーシップ・サポートセンター 代表理事)

◇コーディネーター

河井孝仁氏(東海大学文学部広報メディア学科 教授)

一次審査から熱い議論が交され、 今年も混戦の様相

第10回日本パートナーシップ大賞

8月24日(土)、25日(日)の両日、「第10回日本パートナーシップ大賞」の一次審査委員会を行いました。第10回目という節目となる今年度は、募集開始当初から全国の支援センターなどを通じての問い合わせが相次ぎ、注目度が増してきていることを実感。応募総数は過去最多に並ぶ35事例となりました。地元密着型の事例、全国に向けた大規模な事例に加えて、東日本大震災関連の支援事業も目立ちます。

残暑がようやく和らいだこの日、審査委員・運営委員の間では熱い議論が繰り広げられました。厳選なる審査の結果、8事例が二次審査に進むことが決定しました。このあと二次審査までの約2ヵ月間をかけて、運営委員による現地調査・ヒアリング調査を行います。(水野)



全国の「NPOと企業の協働」に関心のある皆さまへのお願い

「日本パートナーシップ大賞」を
支えていただけませんか

全国の「NPOと企業の協働」に関心のある皆さまへお願いです。この「NPOと企業の協働」を推進する本事業を11回以降も継続するために、『日本パートナーシップ大賞』を支えてくださる方を募集しています。

◇財団法人・メディア・企業の方

「共催」していただけませんか(100万円～)

◇全国のNPOの方

「協力団体」のひとりとして支えていただけませんか(10万円～)

◇個人の方

この事業を支えていただけませんか(1万円～)

*詳細はPSCホームページ:

http://www.psc.or.jp/02_0.htmlをご覧ください

ESDの理解を深め、自分の言葉で語れるように 「全体セミナー」 「グループワーク(第1回)」が終了

愛知県ESD研修

2014年11月に愛知県で「持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議」が開催されることを受け、県内の自治体職員等を対象にしたESD研修を行ないます。研修内容は「全体セミナー」「グループワーク(計5回)」「現地視察(計2回)」、PSCはこの事業の企画運営を担当しています。

7月23日(火)は、「ESDとは何か」「自治体職員はどんなことができそうか」を学ぶための「全体セミナー」を実施(名古屋国際会議場にて)。阿部治立教大学ESD研究所所長の講演「ESDとは」の後、牧野光朗長野県飯田市長から飯田市の持続可能な地域づくりについての事例紹介、続いて「ESDが私たちにもたらすもの」と題して、学校・企業・NPOのパネリストを交えてのパネルディスカッションを行いました。定員200名を大きく上回る266名の参加があり、熱のこもったセミナーとなりました。



8月7日(水)のグループワーク(第1回)では、「ESD政策」をテーマに鼎談(竹内恒夫名古屋大学大学院教授×川原田真弓名古屋市環境局環境企画部×新海洋子環境省中部環境パートナーシップオフィス チーフプロデューサー)の後、「生物多様性とまちづくり」と題して三笠孔子豊岡市コウノトリ共生部コウノトリ共生課長による講演。その後、「ESDとは何だと思いましたが?」「業務を進める際の課題(悩み)は?」についてワークショップを行いました。参加者各自が、自分なりのESDのキーワードやポイントを見つけたようでした。

(松橋)



課題解決の近道はネットワークづくり

「新しい公共フォーラム・あいち」研究集会

今年1月に開催された新しい公共フォーラムを進めるために、8月10日(土)、愛知大学名古屋校舎において、NPO、企業、大学、行政などが参加した研究集会が行われました。

午前は論点提起の全体集会で、提起者の一人としてPSCの水野真由美が登壇。パートナーシップ大賞の事例などからも見えてきたネットワークづくりの必要性を伝えました。



午後からは4つの分科会が行われ、PSCは分科会B「課題解決の近道は ネットワークづくり」を担当。南粕谷コミュニティ(知多市)の石井久子会長、街かどサロン・きらり(常滑市)を運営する(N)あかりの濱田和枝代表、岩田久喜常滑市福祉部部長らに、それぞれの取り組みをご紹介いただき、「地域での困りごとは課題ではなく、資源だ」とのお話に、NPOの力強さを感じました。

その後グループに分かれ、「自分たちのできること」「他の人や組織にやってほしいこと」を洗い出し、多様な主体と協働することのメリットや必要性を確認できた分科会となりました。(山崎)



PSC代表岸田の“東へ西へ”(2013年7月~8月)

2013年7月。7/3(水)安城市の職員研修等のプレゼンを終えてすぐ、「市民活動団体育成・強化プロジェクト」の研修会のために岩手県盛岡へ。何年振りかで訪問した市民活動施設「アイーナ」の立派さに改めて驚く。北上、宮古のメンバー2名の面談も兼ねており、いよいよプロジェクトの大詰めに彼らの成長ぶりを確認する。7/9(火)は朝から三重県多気町の万協製菓を訪問。「第9回日本パートナーシップ大賞」グランプリの企業である。当時高校生NPOのメンバーでプレゼンをした峯川さんも今や万協製菓社員となっており、松浦社長との面談に同席。社長に「第10回」審査員への協力等を要請した。7/12(金)には朝一番の長距離バスに乗り長野県飯田市を訪問。愛知県ESD研修の視察先の下見とともに、牧野市長にも面談。講演の打ち合わせが功を奏したか、7/23(火)の愛知県ESD研修全体セミナーも大成功。7/27(土)~28(日)は「市民活動団体育成・強化プロジェクト」の最終合宿を福島県白河で。その足で7/29(月)には岩手県大槌へ。7/30(火)には遠野に寄り、「第6回パートナーシップ大賞」の入賞者たちと旧交を温めることができた。

8月。8/6(火)愛知県一宮市の介護用品を扱う企業と、どんな協働が可能かを話し合う。8/13(火)からは休暇で四国へ。高校の同窓会、せとうち国際芸術祭などを楽しんだ。8/22(木)~23(金)は、CEO会議で東京へ。「第11回」以降のパートナーシップ大賞について、日本NPOセンターが共催していただけることになったのは大きな収穫。8/28(水)~30(金)はプロジェクトとして最後の岩手訪問を予定している。(2013.8.26 岸田)

アイデア募集の広報で各地に伺いました。新しい出会いがたくさん!

第8回企業&NPO協働アイデアコンテスト

8月末までがアイデア募集期間となっている「協働アイデアコンテスト」。より多くの方からの募集を求めて、6月から北陸など、各地の支援センターなどに足を運びました。すでに各地でご協力いただいております、MLやインターネットでの募集案内、ポスターなどの掲示がなされていました。

7月14日(日)は浜松市市民協働センター等主催の「パートナーシップ・ミーティング」に参加。交流会ではアイデアコンテストの紹介もさせていただきました。

8月2日(金)には、過去7回開催のうち、最優秀賞を3団体も輩出している長野県塩尻市を訪問。「地域活動応援チームえんのわ」主催「地域活動ステップアップぷちセミナー&座談会 攻略!アイデアコンテスト」に参加。協働に関心のあるNPO団体などが参加し、本事業の趣旨や協働事業などについてお話をさせていただきました。最優秀賞受賞団体の経験談などもお聞きでき、どうすればNPOと企業が協働できるかを掘り下げる有意義な時間となりました。

9月に入るとすぐに書類審査です。10月17日(木)の最終選考会で発表されるのはどんな協働アイデアか、楽しみです。(山崎)



▲「えんのわセミナー」最優秀賞受賞者のみなさんと



▲石川県NPO活動支援センターの掲示板

協働事業が進み、(株)真誠CSR委員会の活動も活発に

CSR推進事業

(株)真誠CSR委員会で推進してきたママのホンネ研究所(以下「ママ研」と)の協働事業「Let's「心も体もki・re・iママ」 “ごま”んえつプロジェクト」は、ブログも立ち上がり(<http://ameblo.jp/shinsei-gomanetsu>)、順調に進んでいます。

7月25日(木)はママ研が運営に関わっている「笑顔で働きたいママのフェスタ」に、真誠はCSR活動の一環として企業ブースに出展。キャラクターのシロゴマンもデビューとなり会場では大人気。たくさんのママたちがブースを訪れ、皆さん良い笑顔。ますます地域とのつながりが深まっているようです。

(山崎)



安城市「まちづくり人(びと)養成講座」がはじまります!

安城市委託事業

今年度安城市より、市民活動推進計画スタートアッププログラム「職員向け市民協働研修」及び「協働のまちづくり人材養成講座」を受託し、安城市職員向け研修3回シリーズと、市民向け講座5回シリーズがはじまります。

【市民向け講座】

「まちづくり人(びと)養成講座～課題は現場におちている」対象は安城市民。お申し込み・お問合せは、安城市のホームページ、または広報あんじょう9月1日号をご参照ください。

◆スケジュール◆いずれも13:30～17:00

10/20 (日)	「まちづくり人(びと)とは?」 ～多様な担い手によるまちづくり」 市川博美氏(横浜市温暖化対策統括本部政策調整幹)
11/17 (日)	「まちづくり人(びと)に求められる知識と技能」 ～まちの資源を活かすためのコツ」 河井孝仁氏(東海大学文学部広報メディア学科教授)
12/7 (土)	「まちの資源を活かした先進都市づくり」 杵本育生氏(NPO法人環境市民代表理事)
2014年 1/18 (土)	「協働の5つのステージ～初動から評価まで」 岸田真代(PSC代表理事)
2/15 (土)	「ビジョンをかたちにするために」 田尻佳史氏((認N)日本NPOセンター事務局長)

第10回を迎える、日本パートナーシップ大賞への想い②～

パートナーシップ大賞の運営委員として、事例調査などを含めた事業運営に携わっていただいているみなさんに、今年第10回目を迎える想いを寄せていただきました。



藤野 正弘さん 認定NPO法人きょうとグリーンファンド理事

この賞に運営委員として関わることになったのは2007年の第5回からでした。当時日本企業では一種のCSRブームで、大企業を中心に多くの会社が取り組みを開始しましたが、その中身は法令遵守が主で、社会との関わりも「資金提供」さえすれば事足りるという風潮がありました。NPOに身を置くものとしては大いに違和感を覚え、本業を活かした社会貢献の在り方を探るべく運営委員として参加したのです。

応募事例を見る限り、私が関与し始めた当時と比べ協働の内容が濃くなってきたと感じます。大企業だけでなく中小企業が本業を活かしてNPOとともに手を携えて課題解決に邁進する事例が着実に増えてきました。この賞の成果の一つだと思います。また、地方の小規模なNPOと中小企業の協働事例を丹念に拾い集め全国に発信していることもこの賞ならではの。

素晴らしい協働事例が多くの人々のヒントとなり、社会がよくなるのがこの賞の目的です。そのために今後とも力を注いでいきたいと願っています。

PSC PICK UP! ピックアップ

これからの新しい生き方を、市民活動に求める人へ～通信講座が始まりました！

これからの地域リーダー発掘講座

8月1日、PSCの通信講座「これからの地域リーダー発掘講座」が開講し、同時にPSCのホームページからも受講生の募集案内を見ていただけるようになりました。

この講座は昨年の夏からPSC内の「シニアボランティア(SV)会議」が、自主事業として、準備を進めていたもので、「新しい生き方を見つけたい」という人を対象にした完成度の高いカリキュラム内容になっています。

PSC岸田代表の細部にわたる監修の元に作成した講座で、NPOの基礎的概念とこれからの姿を解りやすく体系的に学ぶことができます。実践的な事業展開も視野にいたった課題に回答していく形式になっており、市民活動・NPOの分野でもエポックメイキングな講座であると思っています。

また、この講座を修了した人には「ソーシャルニーズプランナー(SNP)資格」を認定し、同じ志を持つ仲間として連携するとともに、多彩な「地域人の宝庫」といわれるような「SNP協会」を創ることも目指しています。

これからの新しい生き方を市民活動に求める人が、飛躍的に増えている折から、この講座がそんな人たちにとって確かな水先案内の役を担うことになればと願っています。(井上・村瀬・石堂)



「第8回企業&NPO協働アイデアコンテスト最終選考会&交流会」にお越しく下さい!

企業&NPOアイデアコンテスト

書類審査を通過したNPO5団体が「協働事業アイデア」をプレゼンテーションします。年々アイデアだけでなく、その手法にも磨きがかかってきています。表彰は交流会の中で。企業はもちろん、行政、NPOの方など、協働に関心のある方なら、どなたでも無料でご参加いただけます。協働のヒントとつながりを見つけにお越しく下さい!



■「第8回企業&NPO協働アイデアコンテスト 最終選考会」

日時: 10月17日(木) 15:00～

参加無料

場所: 名古屋商工会議所 2Fホール

(名古屋市中区栄2-10-19名古屋商工会議所ビル)

編集後記

朝晩涼しくなりましたね。夏の疲れが出やすい時期なので、皆さまお体をお大事に!(松橋)

残暑厳しい中でも食欲の秋到来!胃袋はすでにもう秋(^^)(水野)
酷暑の夏もあっという間に通り過ぎて、もう9月!早い~!(山崎)
秋のPSCは、興味深い事業がいっぱいです。ご参加を!(松本)

PSC

主な活動2013年7月~8月

- 7/1(月) 中産連喫茶「ボタンCafé」グランドオープン
- 7/3(水) 「市民活動団体育成・強化プロジェクト」研修会(～7/6)、安城市プレゼン
- 7/4(木) (株)真誠&ママ研 定例会参加
- 7/5(金) 名古屋市公園管理運営業務 施設視察①
- 7/8(月) 名古屋市公園管理運営業務 施設視察②
- 7/9(火) 万協製薬(株)訪問、多気町役場訪問、定例事務局ミーティング
- 7/10(水) 中部ESD拠点来所、名古屋市特別職報酬等審議会
- 7/11(木) 豊明市協働推進委員会①
- 7/12(金) 「愛知県ESD研修」飯田市訪問
- 7/13(土) なごや環境大学共育ゼミとことんトーク③
- 7/14(日) 浜松市「パートナーシップ・ミーティング2013」参加
- 7/16(火) 韓国ビジネスセンター来所
- 7/18(木) (株)真誠 CSR委員会⑭
- 7/23(火) 「愛知県ESD研修」全体セミナー
- 7/25(木) カフェ・アイリス運営会議
- 7/27(土) 「市民活動団体育成・強化プロジェクト」最終合宿(福島県白河 ～7/28)
- 7/29(月) 「市民活動団体育成・強化プロジェクト」面談(大槌)、遠野訪問(～7/30)
- 7/30(火) 「新しい公共フォーラム・あいち」研究集会分科会代表者会議
- 7/31(水) 「第10回日本パートナーシップ大賞」応募受付終了
- 8/2(金) 塩尻市「えんのわ プチセミナー:攻略!協働アイデアコンテスト」コーディネート
- 8/5(月) 定例事務局ミーティング
- 8/6(火) 一宮市企業訪問
- 8/7(水) 「愛知県ESD研修」グループワーク①
- 8/10(土) 「新しい公共フォーラム・あいち」研究集会、なごや環境大学共育ゼミとことんトーク④
- 8/14(水) 夏季休暇(～8/18)
- 8/22(木) 第17回CEO会議(東京、～8/23)
- 8/24(土) 第10回日本パートナーシップ大賞運営委員会②
- 8/25(日) 第10回日本パートナーシップ大賞 第一次審査
- 8/26(月) SMBCコンシューマーファイナンス、日本赤十字社、サンメッセ来所
- 8/27(火) 名古屋市公園管理運営業務選定委員会②、カフェ・アイリス運営会議、(株)真誠 CSR委員会⑮
- 8/28(水) 「市民活動団体育成・強化プロジェクト」面談(～8/30 岩手)
- 8/30(金) ボタンCafé 運営会議
- 8/31(土) 「第8回企業&NPO協働アイデアコンテスト」アイデア応募受付終了

参加者募集中! この秋は、身近な自然について学びませんか?

SAVE JAPANプロジェクト

身近な自然に触れ楽しく環境について学ぶプログラムです。ただいま参加者募集中!詳細は、チラシがPSCホームページをご確認ください。

【都市の緑を再発見! (講師:都市の自然のモノサシ研究会)]... 樹木のプロと一緒に公園を散策します。

①9月28日in鶴舞公園 ②11月2日in猪高緑地

*両日とも土曜日13:00～16:00

【なごやの樹木と友達になる会(講師:森林インストラクター会・愛)]... 樹木の名前を覚えよう!

①10月19日in久屋大通公園

②12月7日in東山公園

*両日とも土曜日10:00～15:00

共催:(認)日本NPOセンター

協賛:(株)損害保険ジャパン

日本興亜損保(株)

